

# 平成22年度 第1回通常総会開催される

## 新会長に米澤慎悦氏

(盛岡・羽場小P)

平成22年度の第1回通常総会が6月6日(日)13時からサンセール盛岡で開催され、正会員である県内34市町村PTA連合会より、本人出席23名、委任状による代理出席3名、書面表決書提出8名の出席を得て、平成21年度事業報告やその他の案件審議が行われた。

松尾正弘会長は挨拶で、「子ども笑顔づくりを合言葉に研修活動推進と公益法人として事業安定化に努めてきた。引き続き目標達成に向けた事業推進と法人改革に伴う本会の在り方を検討していきたい」と述べ、22年度の活動方針並びに事業見通しを述べた。

続いて岩手県教育委員会錦泰司生涯学習文化課総括課長、岩手県市町村教育委員会協議会川村登会長、岩手県教職員組合豊巻浩也中央執行委員長から祝辞を頂いた。



議事では議長に大船渡市PTA連合会会長の榎田弘也氏を選出し、第1号議案平成21年度事業報告、第2号議案平成21年度収支決算が可決された後、第3号議案として平成22年度役員選出に関する件が鈴木寛隆役員選考委員長報告どおり決定された。なお、平成22年度事業計画並びに予算は、3月の通常総会において承認されている。



### 平成21年度決算のあらまし

I 事業活動収支の部	単位:円
1. 事業活動収入	
基本財産運用収入	2,178,631
特定資産運用収入	125,771
世帯割会費収入(90円)	9,075,510
児童生徒数割会費収入(800円)	92,212,900
補助金等収入	150,000
寄付金収入	0
雑収入	89,809
事業活動収入計	103,832,621
2. 事業活動支出	
事業費支出	64,530,312
管理費支出	7,570,602
他会計への繰入金支出	0
事業活動支出計	72,100,914
事業活動収支差額	31,731,707
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
特定資産取崩収入	51,166,372
投資活動収入計	51,166,372
2. 投資活動支出	
基本財産取得支出	50,000,000
特定資産取得支出	21,628,349
固定資産取得支出	0
投資活動支出計	71,628,349
投資活動収支差額	△20,461,977
III 財務活動収支の部	
財務活動収入計	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
当期収支差額	11,269,730
前期繰越収支差額	82,307,377
次期繰越収支差額	93,577,107

(注) 収支計算書は公益法人会計における3区分の様式により作成  
※詳細は単位PTA事務局に送付してある平成22年度第1回通常総会議案書をご参照ください。

## 米澤慎悦 新会長



教育再生の掛け声が、「ゆとり教育」批判につながり、検証も十分行なわれないままに「脱ゆとり」への転換が進められています。こうした動きに伴って子どもたちの学習・生活環境にも大きな変化が現れてくるに違いありません。私たちPTA会員が求める共通な思いは、子どもの幸せです。今、岩手県には約10万

人のPTA会員がおりますが、「社会の宝」である「子どもたちの笑顔づくり」のために、まず親がPTA活動に積極的に参加し、子どもたちと共に楽しむことが大切です。PTA活動を通じて適切な情報収集に努めながら、社会の変化や時流に振り回され過ぎることなく、地に足をおろし家庭・学校・地域がしっかりと連携し、本来あるべきそれぞれの役割を果たしていくことが重要です。

子育ての基本は家庭です。県PTA連合会として、様々な事業を通して、リーダーである会長はじめ会員の資質向上にも取り組むとともに会員同士のネットワークを作り、情報交換をしながら、親も学び合い、子どもの健全育成に努めて行きたいものです。会員を卒業された皆さんから、「終わってみれば、子どもたちに関われた時間は短かったという後悔や、PTA活動も参加してみれば楽しかった」という声が多く聞かれます。まず、今、できることを、できる範囲でやってみませんか。きっと、「子どもたちの笑顔づくり」のために頑張っていたつもりが、誰よりもいい笑顔になっている自分に気付くことでしょう。

## 保護者の連携を通して 子どもたちの笑顔づくりのために